農山漁村地域整備計画

計画の名称

宮ノ前・古屋地区農業集落排水処理施設機能強化対策

計画策定主体

印南町

対象市町村

印南町

計画の期間

令和6年度～令和7年度（2年間）

計画の目標

処理機能の維持を目的とした機能強化対策工事を実施することにより、農業用用排水の水質保全、農村生活環境の改善を図り、品質の高い農業の実現及び住みよい農村社会を形成する。

定量的指標

農業集落排水施設における事業計画の策定率（100%）

農業集落排水の施設における処理水の水質改善

生物化学的酸素要求量（BOD）：5mg/L 以下
浮遊物質量（SS）：5mg/L 以下
化学的酸素要求量（COD）：10mg/L 以下

対象事業

別紙のとおり

（別紙）

農山漁村地域整備計画の対象事業

事業名	事業型	事業箇所名（地区名）	事業実施主体	関係市町村	計画期間内の事業内容（工種及び数量）	工期	計画期間内の総事業費（千円）	費用対効果	備考
農村整備	農業集落排水事業（整備又は改築のための調査及び計画の策定）	宮ノ前・古屋	印南町	印南町	計画策定	R6 ～ R6	5,170	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
農村整備	農業集落排水事業（農業集落排水施設等の整備又は改築）	宮ノ前・古屋	印南町	印南町	管路施設、処理施設（機械電気設備）の修繕、更新　一式	R7 ～ R7	67,680	1.17	
合計（全体事業費）							72,850		

農山漁村地域整備計画事前評価シート

計画の名称：宮ノ前・古屋地区農業集落排水処理施設機能強化対策

都道府県名：和歌山県

市 町 村 名：印南町

チェック欄

Ⅰ．目標の妥当性	
①　関連する計画との整合性が図られているか 印南町長期総合計画及び和歌山県全県域汚水適正処理構想と整合がとれている。	○
②　地域の課題に適正に対応する目標となっているか 供用開始後概ね１０年以上が経過し老朽化の問題が出始めており、機能診断及び最適整備構想を策定し、効率的な維持管理を行うことが、将来にわたり安定した汚水処理を維持するという地域の課題に対応したものとなっている。	○
Ⅱ．整備計画の効果・効率性	
①　整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか 本事業を実施することで、地区全体の汚水処理が改善され、放流水質の維持という目標と整合性がとれている。	○
②　事後評価ができる適切な指標となっているか 計画完了時点で事業計画の策定内容で事後評価出来る。	○
③　構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか 本事業を実施することは、安定した生活排水処理の維持を実現するためのものであり、構成事業の評価を行うことができる指標として適切である。	○
Ⅲ．整備計画の実現可能性	
①　円滑な事業執行の環境が整っているか 受益者である地元住民は、本事業の実施により効率的・安定した汚水処理の維持を望んでおり環境は整っている。	○
②　地元の機運が醸成されているか 地元住民は、安定した処理機能・放流水質の継続を望んでいる。	○

評価結果	
評価Ⅰ　事業を実施 評価Ⅱ　計画の見直し	［評価基準］ 評価Ⅰは全項目に○印がついている 評価Ⅱは１項目でも×印がついている